

萩谷克己

茨城県出身、東京芸術大学音楽学部器楽科を経て東京芸術大学大学院音楽研究科トロンボーン専攻修了。

東京佼成ウインドオーケストラに35年在籍し、現在尚美学園大学講師。

ソロ活動として、2度のリサイタルの他、内外の団体との協奏曲演奏多数。指揮者としてアマチュア吹奏楽団、オーケストラの定期演奏会を指揮の他、ヴィヴィッド・ブラス東京の指揮をする。2009年には長野県飯田市の市民バンド「アンサンブル・ヴィルトゥオーズ」を指揮し、長野県初の吹奏楽コンクール一般の部の全国大会出場を果たす。又、各地のバンド指導において、全国大会初出場7団体の補佐をする。

オカリナ製作者、奏者としてNHK教育テレビ「文化シリーズ、美をさぐる」に出演。

著書：いちばんやさしいトロンボーンレッスン（株式会社オンキョウ・パブリッシュ）、トロンボーン・スケール・レッスン（株式会社オンキョウ・パブリッシュ）、ファンタスティック・デュエット（株式会社ヤマハミュージックメディア）、「吹奏楽スタディ」シリーズ 第6号トロンボーン（日本吹奏楽学会）、新しい楽器学体系、トロンボーン（日本吹奏楽学会）